

電力需要予測のための2週目気温予測値の提供について

気象庁は、資源エネルギー庁及び電気事業連合会からの要請に基づき、2週目の電力需要予測のための気温予測値を新たに提供します。

今夏も厳しい電力需給状況が想定されています。より適切な電力の供給計画を策定するためには、早い段階から電力の需要を予測することが不可欠です。

今般、エネルギー・環境会議及び電力需給に関する検討会合の下に設けられた需給検証委員会の報告書及びそれを踏まえた資源エネルギー庁及び電気事業連合会からの要請を受け、気象庁は、全国12地点（※）の2週目の「期間中の日最高気温の最高値」、「期間中の日平均気温の最高値」を電気事業連合会へ提供します。これらの値は、異常天候早期警戒情報の確率予測資料（1か月予報モデルにより計算）を基に、新たに算出した関係式を利用して求めています（別紙参照）。

気象庁からの気温予測値の提供は6月29日（金）（7月7日（土）～13日（金））から開始し、夏の節電期間中、毎週金曜日に行う予定です。

（※） 予測値を提供する全国12地点

札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、金沢、大阪、広島、高松、福岡、熊本、鹿児島

本件に関する問い合わせ先：

気象庁地球環境・海洋部気候情報課

（電話：03-3212-8341（内線：3154））